診療科・対象疾患	呼吸器内科・肺癌
プロトコール名	CDDP+VP-16+Durvalumab(3週毎)
1コース日数	21日
催吐リスク分類	高度

薬剤名	投与量	day1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21							
イミフィンジ注	1500mg/body	●																											
シスプラチン注	75mg/㎡	●																											
エトポシド注	100mg/㎡	●	●	●																									

治療スケジュール

処方

デカドロン錠(4)　2錠　1日2回　朝昼(day4、必要時day5)
(必要時)オランザピン錠(2.5)　2錠　1日1回　夕(day1、2、3、4)

※ 治療前日から翌々日まで、通常の飲水に加えて、経口補水液500mLを1日2本飲水すること
※ 1日尿量が3000mL以上になるように調整
※ 当日は測尿を行う
※ イミフィンジ:体重30kg以下の場合の1回投与量は20mg/kg
※ 4コース終了後は、イミフィンジ単剤治療
※ エトポシドは溶解後結晶が析出するため、濃度 0.4mg/mL以下とし、DEHPフリー点滴セット(フィルターなし)を使用

Day1

生食 500mL(ルート確保用) → 生食 500mL KCL10mEq 硫酸Mg補正液4mEq → 1時間 → 生食 50mL → 15分 → 生食 100mL イミフィンジ注※ 1500mg/body → 1時間 → 生食 50mL → 15分 → パロノセトロン点滴 0.75mg デキサート注9.9mg アロカリス点滴静注 235mg → 30分 →

フィルター付ルート使用(エトポシドはフィルター不可)

※希釈溶液最終濃度:1～15mg/mL
※調製後12時間以内に投与終了

生食 50mL → 15分 → 5%糖液 500mL エトポシド注 100mg/㎡ → 90分 → 20%ﾏﾝﾆｯﾄｰﾙ注 300mL → 45分 → 生食 300mL シスプラチン注 75mg/㎡ → 2時間 → 生食 500mL KCL10mEq 硫酸Mg補正液4mEq → 1時間 → 終了

Day2、3

生食 500mL(ルート確保用) → 生食 100mL デキサート注 6.6mg → 30分 → 5%糖液 500mL エトポシド注 100mg/㎡ → 90分 → 終了